

工賃代表三木ヨリ

會社ノ表示セル一万一千圓ハ何ヲ標準トスルカ其ノ内容ヲ承
リ後

上条ヨリ

三十六名分ノ解雇手當トシテハ一級ノ例ヲ採リ其ノ額カ七千
五百圓ト更ニ爭議三ヶ月分ノ日給半額四千圓ヲ見積ルト合計
一万一千五百圓トナルカ其ノ通り支給スルヲトカ出来ナイ事
ヲ甚ク遺憾ニ思フ

三木

吾々ハ五万圓余ノ要求ヲ示シタカ其後安島ノ最末限度トシテ
二万五千圓ヲ要求シタルニ不拘一万一千圓カ會社ノ誠意アル
解決条件トハ認めラレヌ

元來幾多ノ爭議中爭議費用ヲ出サヌ所ハナイ然ルニ建材社ハ
全然之ヲ支払セヌトハ言語道断ナリ何處ニ誠意アケヌト結

問シ

上条爭議團ノ最後案ヲ承リ度ニ

三木 最少限度一万五千圓也
上条

四千圓ノ差額ヲ生セルカ先程モ申上ケタ通り私ハ何等も引
ナキ真ノ事ヲ御話シシタノダカラ私ノ明示シタル額ニテ御
承認カ出来ナケレハ不徳ノ至ス必私シハ手ヲ引クト速ソレ
ハ工賃代表モ亦會社ノ不誠意ヲ絶時ニ引揚セントセルヲ

系川カ之ヲ静止シ此ノ際門前解決スヘキ事ヲ説明シ再考ヲ
促シ協議ヲ為シタルモ依然トシテ自説ヲ固持シテ譲ラス已
ナク勞賃別個ニ協議ヲ為シ其ノ結果會社側ヨリ金一封ヲ提
供スルコトヲ表示シタル為工賃代表ハ全負ニ計ル必要アリ
ナシ再會々約シ年後一時引揚更ニ年後一時ヨリ會見シ引
續々折衝セルカ依然勞賃ノ態度改善ナリシカ請停者上条